

## インダストリー&社会基盤特集 の発刊に際して

常務執行役員  
プラント・インフラドメイン長

石塚 隆志  
Takashi Ishizuka



インダストリー&社会基盤特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で、世界経済は厳しい状況に直面しており、当社を含め、あらゆる企業が大きな変革を迫られています。さらに、環境問題、エネルギー問題、頻発する自然災害など、世界が協力して解決しなければならない問題も山積しています。

当社は、激しい世界情勢の変化に対応し、グローバル競争に勝ち残る体制を構築すべく、4月1日付けで、「インダストリー&社会基盤ドメイン」に代わり、新たに「プラント・インフラドメイン」、「物流・冷熱・ドライブシステムドメイン」、「機械システムセグメント」を発足させました。

今回は、この新しく発足した、2ドメイン及び1セグメントの事業に関する記事をご紹介します。

まず、プラント・インフラドメイン関係では、次世代冷間圧延機 HYPER US-MILL、マカオ向け軌道系交通システム、ごみ焼却施設最適運用に向けた遠隔監視・運転支援システム導入の取組み、ごみ焼却施設における排ガス中の水銀除去システム、低炭素化社会に貢献するごみ焼却施設の基盤的設備改良技術、持続可能な環境ソリューション DIA-SO<sub>x</sub>スクラバーシステム、LNG 燃料ガス供給システム、星空の旅(スペーストラベル)をデザインコンセプトにした大型カーフェリー“きたかみ”をご紹介します、当ドメインのエンジニアリング力をお伝えします。

次に、物流・冷熱・ドライブシステムドメイン関係では、新型カウンタバランスタイプバッテリーフォークリフト“ALESIS(アレシス)”，豪州における空調事業の展望，工期短縮化を実現させる40HP CO<sub>2</sub> 冷凍冷蔵用コンデンシングユニット(“C-puzzle”シリーズ HCCV4001M)，R32 冷媒を採用した空冷ヒートポンプチラー“MSV2”，大容量2700USRt ターボ冷凍機へのインバータ導入による省エネルギーの実現とその実績，三菱 紙マルチ田植機“LKE60AD”を紹介し，グローバルに展開する量産製品の技術力をご理解頂きます。

最後に機械システムセグメント関係では、自動運転車支援のための協調型 ITS 合流支援システム，ツインロータリーダイカッターEVOL5084TR を紹介し，先端技術開発への取組みを示します。

新体制の下、世界に必要とされる技術・製品の開発に取り組んで参りますので、引き続き、ご理解とご支援をお願い申し上げます。